

学校支援会報

■令和2年9月30日発行 第5号 ■編集 学校支援地域本部事業 一関市学校支援事業室根地域支部 事務局

室根の自然・歴史 探求

室根中学校で9月18日、ボランティアの千葉栄一さんをお迎えし、1年生の総合的な学習の時間に「室根の自然・歴史」と題して講演会を開催しました。

講演会は、事前に集められた子供たちからの質問に千葉さんが答える形で進められました。集められた質問は90個以上。千葉さんは、7つの項目にわけ、それぞれ詳しくわかりやすく回答・解説してくださいました。



大事なことは しっかりメモ



休憩時間も 新たな質問が……

思い思いにメモを取りながら、熱心に千葉さんのお話を聞いていた子供たち。



フェイスシールドを装着し 講演する 千葉さん

自分たちが住んでいる「室根」について、新たな知識を得、理解を深めることができました。

事前に資料を準備し、講演をしてくださった千葉さん。お忙しい中、ご協力いただき、本当にありがとうございました。

無事に 終了！ 水生生物調査

室根西小学校で9月2日、4年生14名が、津谷川の下川原で、水生生物調査を行いました。

子供たちの活動の安全を見守っていただくとうと畠山郁子さんと岩淵志穂さんに見守りボランティアを依頼しました。

川原に到着した子供たちは、環境アドバイザーの方から生物の見つけ方や採取の仕方などの説明を聞いたあと、子供たちの荷物置き場に活用してもらおうと畠山さんが準備して下さったブルーシートの上に荷物を置き、次々に川に入っていました。ボランティアのお二人も子供たちといっしょに川に入り、子供たちの安全を見守りながら生物の採取を手伝ってくださいました。

当日の見守りボランティアのみなさん、事前に川原と周辺の草刈りをしてくださった地域ボランティアみなさんのおかげで、子供たちはケガや事故もなく、たくさんの生物を採取し調査することができました。

お忙しい中、ご協力いただいたボランティアのみなさん、本当にありがとうございました。



荷物は ブルーシートへ！



たくさん 見つけたよ！

かまどで調理！ おいしい豚汁！

室根東小学校で9月8日、室根山自然体験学習が行われました。

室根山自然体験学習では、室根山の旧道を、1年生から6年生までで構成される縦割り班で、キャンプ場まで班ごとに徒歩で登ります。キャンプ場に到着すると、持ち寄った材料を調理して、班ごとに事前に計画したオリジナル豚汁を作り、持参したおにぎりといっしょに食べる、楽しい昼食の時間です。

この豚汁を作るときに使うかまどにくべる薪用の木材を、ボランティアの藤代隆弘さんに準備していただきました。藤代さんは、建築業を営んでおり、作業で出た木片やカンナくずなどをまとめて、事前に学校に届けてくださいました。



木材を届けてくださった 藤代さん

当日は、照りつける日差しの中、時折吹く風に救われながら、みんな元気に山道を登りました。

キャンプ場では、藤代さんに準備していただいた木材を使用して、班ごとに協力して調理をしました。火起こし係は、煙が目にしみにないようにゴーグルを準備。万全の体制で調理した豚汁は、登山の疲れを癒し、空腹を満たしてくれました。

藤代さんには、お忙しい中、ご協力いただき、本当にありがとうございました。



ゴーグルで 煙を ガード！



おいしい豚汁 できました！



みんな笑顔で「おいしいね！」

貴重な体験！ ありがとう

室根東小学校で6月26日、2年生14名が、ボランティアの千葉寿男さん、千代子さんご夫妻のビニールハウスでピーマンの収穫体験を行いました。

4月に子供たちが体験学習で植えたピーマンの苗は立派に成長し、子供たちの肩ほどの高さになっていました。子供たちは、自分たちが植えたピーマンの成長に驚きと喜びの声をあげていました。

自分の名前が表示されたピーマンの木の場所を確認し、早速、収穫体験のはじまりです。



見本のピーマンを子供たちに手渡す 千葉さん

見本となるピーマンと袋を受け取った子供たちは、大きさを見比べ、たくさんの実から、「これだ！」と思う実を見つけては、ハサミを使ってチョコキンと収穫。4本の木から2個ずつ収穫し、見本と収穫したピーマンはお土産にいただきました。

子供たちのため、ビニールハウスを開放し、苗植え、観察、収穫とピーマンの栽培から収穫までの過程を体験させてくださる千葉さんご夫妻。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。



大きく育った ピーマンの木



しっかり 見比べて……



ピーマン とれたよ！